

科目名	福祉社会						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2単位	1年次	後期			
担当者名	近藤鉄浩	関連する資格					
<b>授業概要</b> ハンディのある人もない人も、その人らしく生活していくことができる社会（福祉社会）を実現していく上で基本となるポイントを、「隔離」「共生」といったキーワードをもとに考えていく。 病気や障害を持つ人々に対する排除の歴史と現状を取り上げ、そこから見えてくる問題点をふまえて「共に生きる社会」づくりへの道筋について考える。							
<b>到達目標</b> 1. 私たちの社会はどのようにして病気や障害を持つ人々に偏見を抱き排除するようになるのか説明できる。 2. ハンディのある人とない人が共に生きる社会をつくるために大切な事柄を説明できる。			<b>成績評価方法</b> レポート、小テスト、授業態度などを総合的に評価する。				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○					80
小テスト、授業内レポート	○						15
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		5
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション				小テスト			
神奈川県相模原市の障害者施設でおこったこと							
2) ハンセン病について① ハンセン病のことを知っていますか？				小テスト			
3) ハンセン病について② ハンセン病の歴史をたどる				小テスト			
4) ハンセン病について③ ハンセン病回復者と高校生とのかかわりから				小テスト			

5) 信頼関係をはぐくむための他者とのコミュニケーション	小テスト グループワーク
6) 発達障害について 見えにくい障害①	小テスト
7) 精神障害について 見えにくい障害②	小テスト
8) 福祉施設が街にやってくる 施設建設反対運動について	小テスト
9) 補助犬をこばまないで	小テスト
10) バリアフリーについて バリアフリーとは何か、バリアフリーを進めることの難しさ	小テスト
11) 高齢社会と私たち① 高齢者の暮らしと問題点	小テスト
12) 高齢社会と私たち② 人を寝たきりに向かわせるもの	小テスト
13) 高齢社会と私たち③ 認知症のお年寄りの思い	小テスト
14) 排除しないで共に生きるためには	小テスト グループワーク
15) まとめ	レポート
授業外学習	
毎回の授業内容を復習し、到達目標と照らしあわせて要点を理解すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
毎回レジュメを配布する。	社会福祉、社会福祉論
備考	
近藤鉄浩 kondo@ube-c.ac.jp	